

前田金属がブランコ寄贈

津市 児童養護施設と乳児院へ

SDGs 私募債



寄贈のブランコなどの前で目録を受け渡しする
(右から)平賀統括施設長、前田代表、廣瀬支
店長＝津市垂水の市社会福祉事業団で

【津】百五銀行の私募債「百五SDGs私募債(寄付型)」の引き受けに伴う寄贈式が三十日、津市垂水の市社会福祉事業団であった。同市雲出長常町の金属リサイクル業「前田金属」と同行から、同事業団の児童養護施設と乳児院にブランコや子ども用いすなど二十四点が贈られた。

「地域の子どものために」との思いで0・2%相当額の寄贈を申し出た。寄贈式では同社の前田幸秀代表(金)が目録を贈り「未来を担う地域の子どものために少しでも役に

立てるといい」と述べた。寄贈品はすでに施設に届いており、児童養護施設はないろ・乳児院ましろの平賀統括施設長(金)は「コロナ禍で外に行けない子どもたちは目をきらきらさせて遊んでいる。選ばせて頂く時間も楽しかった」と謝辞した。

担当した同行高茶屋支店の廣瀬吉之支店長(金)は「地域貢献へのニーズがある企業様が地域に還元するお手伝いができてよかった」と述べた。(川村裕子)